

校長室だより

国立市立国立第七小学校長 森田弘文
平成28年6月6日 NO.9 (107)

交通安全教室より

6月3日(金)立川警察署と地域の安全協会、国立市役所の方々に来て頂き、全校で交通安全教室が行われました。

ねらいとしては、通学路を知り、安全な登下校ができるようにすることと、自転車の安全な乗り方について理解することがあります。まず、1時間目に低学年は、学校の周りの通学路を実際に歩き、信号の渡り方や安全な歩き方について学習することができました。皆が真剣に警察官のお話を聞いている姿がとても立派でした。これからも白線の内側をしっかりと歩き、事故0で安全な歩行をしてほしいと願っています。

2・3時間目に中学年は、前日に先生方が皆で校庭に書いた本物そっくりの道路を使い、自転車の正しい乗り方について体験しました。安全に運転することの大切さはもちろん、自転車の危険性についても学ぶことができました。交通ルールをしっかりと守り、自転車事故0で、安全な乗り方をしてほしいと思います。

4時間目に高学年は、体育館で「真剣に考えよう自転車の乗り方」というDVD教材をもとに立川警察署の方からご指導がありました。また、実際にこの春起きた国立市内の小学生の交通事故を通してお話がありました。大切な命を守るためにこれからも交通規則をしっかりと安全な生活をしてください。

今回の交通安全教室で学んだことを生かし、安全な登下校と放課後の自転車なども十分に気を付け、絶対に事故など起こさないように注意していきましょう。



通学路の安全表示完成

大山街道の上坂橋から竹藪までの間の通学路・不審者注意のプレートが完成し設置しました。以前の物より大きく丈夫です。なお、このプレートは地域の方から頂いたものであります。心より感謝いたします。

